■各部の名称とはたらき

内転ダイヤルリングの使いかた
右図は開始（▽位置）後30分経過したことを示しています。

●経過時間の測定
内転ダイヤルリングを動かし▽マークを分針に合わせてください。
ある時間が経過した後に、分針の指す内転ダイヤルリング上の目盛りを読めば、その時までの経過時間がわかります。

■ご使用方法

〔自動巻き式機械時計の取扱いかた〕

①この時計は自動巻き式機械時計です。

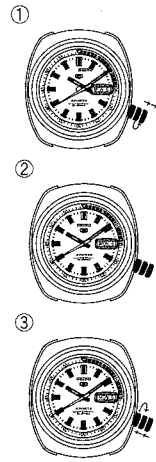
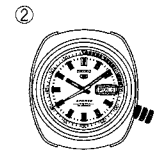
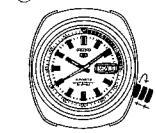
②ゼンマイは時計を腕につけた状態では通常の腕の動きで自然に巻くことができます。

③止まっている時計をお使いになるときは、時計を振って時計を始動させてください。秒針が動きだしたら日付と時刻を合わせて腕におつけください。

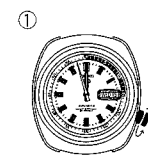
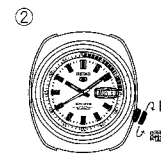
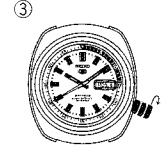
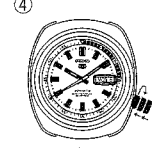
④この時計は、ゼンマイが充分に巻き上げられた状態で約40時間働き続けます。（ゼンマイの巻き上げが不足すると進み遅れの原因になりますので、1日8時間以上携帯することをおすすめします。）

〔時刻の合わせかた〕

※午前・午後を間違えないように合わせてください。
（日付は24時間に1度変わるように設定されています。）
※機械時計は、クオーツ時計と機構が異なりますので、時刻を合わせる際には、針をいったん正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにしてください。

※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL117が便利です。

①
リュウズを二段引き出します。リュウズが引き出せない（ネジロック式リュウズ）モデルはリュウズを左にまわしてネジをゆるめリュウズを二段引き出します。
※秒針は止まりません。

②
リュウズをまわして現在の時刻に合わせてください。

③
リュウズを押し込んでください。（ネジロック式リュウズ）モデルはリュウズを押しつけながら右に止まるところまでネジ込んでください。

〔日付・曜日の合わせかた〕

⚠注意
・午後9時～午前4時までは日付・曜日を合わせないでください。
この時間帯に日付・曜日を合わせますと、翌日になっても日付・曜日が変わらないことがありますので、この時間外に針を動かしてから日付・曜日を合わせてください。

①
リュウズを一段引き出します。リュウズが引き出せない（ネジロック式リュウズ）モデルはリュウズを左にまわしてネジをゆるめリュウズを一段引き出します。
※この時計のリュウズは二段引けます。

②
リュウズをまわして前の日の日付・曜日にセットします。
※英文字・和文字お好みの方に合わせてください。

③
リュウズを2段目まで引き出して、今日の日付・曜日になるまで針をまわします。
今日の日付に変わると「午前0時」です。さらに進めて現在の時刻に合わせます。

④
リュウズを押し込んでください。（ネジロック式リュウズ）モデルはリュウズを押しつけながら右に止まるところまでネジ込んでください。

●月末の日付修正について

2月（1カ月が28日、うるう年は29日）と小の月（1カ月が30日）では日付の修正が必要になります。

例：小の月の翌月1日の朝、日付を修正する場合
①「1日」ではなく「31日」が表示されています。
リュウズを一段目に引き出してください。

②リュウズを右回転させ、日付を「1日」に合わせ、リュウズを押し込んでください。

⚠注意
・時計の針が午後9時から午前1時までの間は、日修正は避けてください。
故障の原因になります。

■使用上のご注意とお手入れの方法

⚠注意

日常のお手入れ
・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとサビて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にしてご使用ください。
・時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取るだけで汚れやケース、バンド、及びパッキンの寿命が違ってきます。

〈革バンド〉
・革バンドは、柔らかい布などで吸い取るように軽くふいてください。こするようにふくと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。

〈金属バンド〉
・金属バンドはときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に非防水の時計の場合には時計本体に水がかからないようにご注意ください。

〈軟質プラスチックバンド〉
・ウレタンバンド等軟質プラスチックでできているバンドは、特に手入れの必要はありませんが、汚れがひどいときには石鹸水で洗ってください。化学製品ですので溶剤によって変質することがあります。通常数年のご使用で材質が硬化してきたり、色があせたりする場合がありますので、その際は新しいバンドに交換してください。
・非防水時計は、水（水道の水はね、雨、雪など）や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には吸湿性のよい布などで水分をふきとってください。
・日常生活用強化防水時計は海水中などでの使用のあと、化学薬品類を使用せず、ためた真水で洗ってください。
・回転ベゼルつきの時計の場合、ベゼル下に汚れなどがたまり、回転が重くなることがありますので清潔にしてご使用ください。

⚠注意

かぶれやアレルギーについて
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
・かぶれの原因として考えられますのは、
1．金属・皮革に対するアレルギー
2．時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗等です。
・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し医師にご相談ください。

⚠注意

防水性能
・時計の文字板または裏ぶたにある防水性能表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用ください。
・水分のついたままリュウズを回したり、引き出したりしないでください。時計内部に水分が入ることがあります。

時計の防水表示 上段：文字板 下段：裏ぶた	使用例 / 防水の基準	雨や洗顔など日常生活で予想される「水がかかる」程度	水に関係の深い仕事（農水産・園芸・食堂など）やスポーツ（水泳やヨット）で使用できる程度	空気ボンベを使用しない潜水（スキンダイビング）で使用できる程度	空気ボンベを使用する潜水（スキューバ潜水）に使用できる	ヘリウムガスを使用する潜水方式（飽和潜水）に使用できる
表示なし / 表示なし	非防水	×	×	×	×	×
表示なし / WATER RESIST	日常生活用防水（3気圧防水）	○	×	×	×	×
表示なし / WATER RESIST WATER RESIST 5 BAR のいずれか	日常生活用強化防水（5気圧防水）	○	○	×	×	×
表示なし WATER RESIST 10 BAR のいずれか / マークWATER RESIST 又は WATER RESIST 10 BAR	日常生活用強化防水（10気圧防水）	○	○	○	×	×
表示なし WATER RESIST 20 BAR のいずれか / WATER RESIST 20 BAR	日常生活用強化防水（20気圧防水）	○	○	○	×	×

⚠警告
・日常生活用防水（3気圧）の時計は、水の中にいれてしまうような環境での使用はできません。
・日常生活用強化防水（5気圧）の時計は、スキンダイビングを含めて全ての潜水に使用できません。
・日常生活用強化防水（10・20気圧）の時計は、飽和潜水／空気潜水には使用できません。

その他、携帯上ご注意いただきたいこと
・バンド着脱の際に中留などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合もありますのでご注意ください。

⚠注意
・提げ時計やペンダント時計の場合は、ひもやチェーンによって大切な衣類や手・首などを傷つけることがありますのでご注意ください。

保管について
・「－10℃～＋60℃からはずれた温度」下では機能が低下したり、停止したりする場合があります。
※この時計は、気温5℃～35℃において腕につけた時に安定した精度を得られるように調整してあります。よって、温度によって多少の進み遅れが生ずることがありますが、常温にもどれば元の精度にもどります。
・磁気の影響（テレビ、スピーカ、磁気ネックレス等）があるところに放置しないでください。
・強い振動のあるところに放置しないでください。
・極端にホコリの多いところに放置しないでください。
・薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。
（薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、およびそれらを含有する　もの＝ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など＝水銀、ヨウ素系消毒液など）
・温泉や、防虫剤の入った引き出しなど特殊な環境に放置しないでください。

●定期点検について

・ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の点検調整をおすすめします。
定期的な点検により目に見えない部分が原因となる損傷を未然に防ぎ、より安心してご使用いただけます。
保油状態・汗や水分の侵入などをチェックするため点検の受付は、お買い上げ店またはセイコー取扱店でいたしますが、点検作業はすべてセイコーサービスセンターでおこないます。点検の結果によっては調整・修理を必要とする場合があります。部品交換の時は、「セイコー純正部品」とご指定ください。
・ウレタンバンドは、材質の特性上弾力性が失われ硬化してくることがあります。お買い上げ店またはセイコー取扱店で交換用のバンドをご用命ください。

■ルミブライトについて

［お買い上げの時計がルミブライトつきの場合］
「ルミブライトは、放射能等の有害物質を全く含んでいない、環境・人に安全な畜光（蓄えた光を放出する）物質です。」
ルミブライトは、太陽光や照明器具の明かりを短時間（10分間：500ルクス以上）で吸収して蓄え、暗い中で長時間（約3～5時間）光を放つ夜光です。

〈照度データ〉（目安値）
①太陽光　［晴天］100,000ルクス［曇天］10,000ルクス
②屋内（昼間窓際）　［晴天］3,000ルクス以上［曇天］1,000～3,000ルクス
［雨天］1,000ルクス以下
③照明（白色蛍光灯40Wの下で）　［1 m］1,000ルクス
［3 m］500ルクス（通常室内レベル）
［4 m］250ルクス

こんな時には

現象	考えられる原因	このようにしてください
・時計が止まった	・ゼンマイが巻かれていない	・数回振れば動きだします。それでも、動かない場合はお買い上げ店またはセイコー取扱店に点検調整をご依頼ください。
・時計が一時的に進む／遅れる	・暑いところまたは寒いところに長くおいた	・精度は、常温にもどれば元にもどります。
	・磁気を発生するもののそばにおいた	・精度は、磁気の発生するものから離せば元にもどります。・元にもどらない場合は、お買い上げ店またはセイコー取扱店に点検調整をご依頼ください。
	・落としたり強くぶつけたりまたは激しいスポーツをしたとき強い振動が加えられたとき	・精度は、元にもどりません。お買い上げ店またはセイコー取扱店に点検調整をご依頼ください。
・曜日・日付が日中に変わる	・時刻合わせが12時間ずれている。	・12時間分、針を進めて時刻を合わせて下さい。。
・ガラスのくもりが消えない	・水分がついたままリュウズを回した、引き出した・パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	・お買い上げ店またはセイコー取扱店に点検調整をご依頼ください。

※その他の現象は、お買い上げ店またはセイコー取扱い店にご相談ください。

■アフターサービスについて

・万一故障した場合には、お買い上げ店またはセイコー取扱店にお持ちください。保証期間内の場合は保証書を添えてください。
・修理期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談はお買い上げ店または、セイコー取扱店でうけたまわっております。なお、ご不明の点は「セイコー株式会社お客様相談室」「セイコーサービスセンターお客様相談係」にお問い合わせください。
・保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

■補修用性能部品について

・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年間を基準としています。正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。（補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。）
・修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
・修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。

■製品仕様

（1）機能･･････････････････3針（時、分、秒）、日・曜日
（2）振動数････････････････21,600振動／時間
（3）携帯精度･･････････････日差±1分
（注）常温（5℃～35℃）において
（4）駆動方式･････････････ゼンマイ巻［自動巻］
（5）使用石数･････････････23石

注）メカニカルウオッチの特性上、ご使用になる条件（携帯時間、腕の動き、ゼンマイの巻き上げ具合等）によっては、上記精度の範囲を超える場合があります。
※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。